

平成30年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	広島県立安西高等学校	校長	馬屋原 幸孝	生徒指導主事	志村 祐
-----	------------	----	--------	--------	------

取組事例名 『花いっぱい運動』

取組における育てたい資質・能力

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「コミュニケーション能力」	2	「高い志・使命感」	1	「課題発見・解決力」	3

取組のねらい『キーワード：社会とつながる』

公共の場である校内環境の美化に努めるとともに、自然を愛し生命を尊ぶ精神を培い、地域社会の一員としての自覚を持ち、公德心及び社会連帯の意識を高めていく。



私たちが育てています



～社会につながる学びを大切にする～

安西高等学校 生徒会・生活委員会

取組の具体的内容『キーワード：地域貢献』

年2回、生徒会執行部と生活委員会を中心に、プランターに植花し、校内へ設置する。また、安西幼稚園と連携し、植花したプランターを設置させてもらい、水やりや花の手入れを園児と生徒で協力して行う。



取組の課題・創意工夫『キーワード：連携』

幼稚園を訪問するのは放課後となるため、園児は帰宅してしまっていて、高校生と触れ合う機会がない。生徒の活動用様子をポスターにして掲示してもらったり、生徒の取り組む姿を園児へ投影してもらうため、生徒と幼稚園教諭のやり取りを通じて、幼稚園教諭から安西高校生の姿を伝えてもらう。



幼稚園を訪問した際、幼稚園教諭と

取組の成果（効果）『キーワード：感謝』

連携・訪問した際の生徒の対応に、感謝とお褒めの言葉をいただいた。また2月8日に安西幼稚園の園児が本校を訪問し、生徒会執行部等に、活動に対する感謝を伝えてくれる。

今後の展開『キーワード：取り組みの発展・連携の拡大』

地域に愛される学校として、また地域の園児・児童・生徒の憧れと目標であることを目指し、連携先を広げ、地域社会へ貢献する活動、ボランティア活動を拡充していく。

他教科との関わり『キーワード：自己の形成』

現代社会「現代社会と自己のかかわり，人間としての在り方生き方」